

# 1 学園の沿革

年	月	沿革の概要	年	月	沿革の概要
令和3	4	日吉学園開校式 第1回入学式（1・7年生） 「のびゆくひおきっ子Ⅱ」地区指定 協力校（～令和4年度）	令和3	6	修学旅行（9年生：熊本、国分・鹿児島方面）
				10	いのちふれあい教室（8年）
				11	福祉体験（4年）
			令和4	3	日吉っ子フェスタ（1～6年）文化祭（7～9年） 日吉学園第1回卒業式（9年生）

# 2 歴代校長

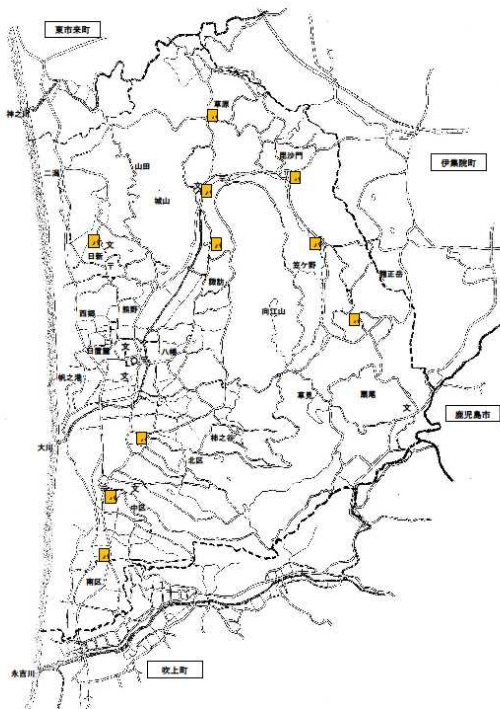
代	氏名	年	代	氏名	年	代	氏名	年
1	上 武宏	令和3						

# 3 校区の概要

- (1) 学園生数 246人（令和4年5月1日現在）
- (2) 長子数 157戸
- (3) 校区の概要

- 本校区は日置市日吉町の中心部に位置し、東に矢筈岳や向江山、西に吹上浜があり、南は吉利地区、北東は住吉地区、北西は日新地区がある。中央を大川が流れ、流域には田畑が広がっている。校区は、住吉、日新、日置、吉利、扇尾がある。
- 町内の吉利から北東の伊集院へ通じる県道37号が校区の東を、枕崎から市来へ通ずる国道270号が西をほぼ並行に走り、それぞれ路線バスが運行している。また、学校周辺には日置市役所日吉支所、日吉中央公民館、保育園、日吉駐在所、郵便局、JA、スーパーマーケット、日吉運動公園などがあり、自然的にも社会的にも恵まれた教育環境である。
- 校区には400年以上の歴史を誇る八幡神社のお田植え祭り「せつぺとべ」をはじめ、虚無僧踊りや棒踊り、笹踊り、太鼓踊りなどの伝統芸能、県指定の文化財である田の神（たのかんさあ）、市指定の文化財である岩屋観音、多くの社寺、扇尾の深固院祭などがあり、歴史と文化財にも恵まれている。
- 保護者は、会社員や公務員、自営業が多く、兼業農家も見られる。伊集院や鹿児島市へ通勤している人も多く、城ノ下には市営・県営の住宅団地「ウッドタウン日吉」が建設されている。
- 平成30年度、住吉小学校と日新小学校、日置小学校、吉利小学校が合併し日吉町唯一の小学校となった。  
令和3年度、日吉小学校と日吉中学校が統合して、日置市立日吉学園として開校し、日置市初の義務教育学校となった。

<校区略図>



(扇尾) 深固院祭



豊年相撲大会



せつぺとべ